学校番号	327

令和８年度　公民科（国際文化科）

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「政治・経済」（東京書籍）						
副教材等	「テーマ別資料　政治・経済　2026」（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代における経済的な諸問題を政治や経済という視点から学び、その解決策を考える。
・現代における経済的な諸問題について、国際的な視野や歴史的な観点を持つ。
・世界や日本で起こっている現代の諸問題を踏まえ、将来の日本のあるべき姿を考える。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現代の政治・経済に関する諸問題について、その背景や国際的なつながりと関連付けながら理解できる。
【思考力、判断力、表現力等】
・新聞やニュースなど、社会に関心をもち、公民的な思考力を培う。
【学びに向かう力、人間性等】
・国際的な視野と歴史的観点から、現代の諸問題を考察することができる力を培う。
・経済的な諸問題を歴史とも関連付けながら理解し、国際的な視野をもって、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日本を中心とする現代の諸問題について、基本的な事柄をその歴史と関連付けながら理解し、経済についての知識を身に付けている。 ・現代の諸問題に関する資料を収集し、経済の観点から、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりできる。	・経済に関する基本的な知識を持って、現代の諸問題の背景や解決を歴史的観点も含めて考察し、国際的な視野をもって公正に判断することができる。 ・現代の諸問題の背景や結果、その解決策について、説明したり、対話したりすることで適切に表現できる。	・現代の諸問題について関心を持ち、主体的に追究しようとしている。 ・多面的・多角的な観点を持って社会を捉え、よりよい社会の形成のために行動する、日本および地球社会の一員としての自覚を深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	現代の資本主義経済	・経済活動の意義 ・資本主義経済の発展と変容	a:現代の社会における経済活動の意義、資本主義経済および社会主義経済の発展と変容の過程について理解し、その知識を身に付けている。諸資料から必要な情報を収集し、有用な情報を選択して、適切に読み取っている。 b:経済活動の意義や資本主義経済成立について、現代社会の福祉の向上とも関連付けながら、その特徴や背景を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:経済の在り方や自己との関わりについて、基本的な知識や歴史的背景を踏まえて考察し、関心を高め、意欲的に追究しようとする姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	ワークシート 課題発表
	現代経済のしくみ	・経済主体と経済の循環 ・生産のしくみと企業 ・市場経済の機能と限界 ・国民所得と経済成長	a:経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動について理解し、その知識を身に付けている。諸資料から必要な情報を収集し、有用な情報を選択して、適切に読み取っている。 b:現代経済について、身近な例や日本経済の現状などと関連付けて、そのしくみや特質を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:自己の生きる社会における経済のしくみについて関心を高め、意欲的に追究しようとする姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	ワークシート 課題発表

二学期	現代経済のしくみ	・金融のしくみと機能 ・財政のしくみと機能	a:日本の金融と財政の基本的な事柄を、日本経済の現状などと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。諸資料から必要な情報を収集し、有用な情報を選択して、適切に読み取っている。 b:財政及び租税の在り方、金融を通した経済活動の活性化等について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を表現している。 c:財政や金融が社会と経済活動に与える影響について関心を高め、意欲的に追究しようとする姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	ワークシート 課題発表
	日本経済の発展と現状	・戦後日本経済の発展 ・日本経済の現状	a:戦後の日本経済についての基本的な事柄を、歴史的背景を踏まえて理解し、その知識を身に付けている。諸資料から必要な情報を収集し、有用な情報を選択して、適切に読み取っている。 b:戦後の日本経済の歩みや現状を、世界の政治・経済の動向と関連付けて、多面貴・多角的に考察し、その過程や結果を表現している。 c:戦後の日本経済の歩みや現在まで続く課題に対して関心を高め、意欲的に追究しようとする姿勢がある	考査 課題	考査 課題	ワークシート 課題発表

二学期	福祉社会と日本経済の課題	・公害と環境保全 ・農業・食料問題 ・中小企業の現状と課題 ・情報化の進展と社会の変化 ・消費者問題 ・雇用と労働問題 ・社会保障と福祉	a:経済のしくみと関連付けて現代の諸課題に関する知識を身に付け、諸資料から必要な情報を収集し、有用な情報を選択して、適切に読み取っている。 b:現代の諸課題について、その背景や解決について経済との関連の中で多面貴・多角的に考察し、その過程や結果を表現している。 c:現代社会の諸課題に対して関心を高め、その解決に向けて意欲的に追究しようとする姿勢がある	考査課題	考査課題	ワークシート 課題発表
三学期	国民経済と国際経済	・貿易と国際収支 ・戦後国際経済体制の展開 ・発展途上国の経済	a:国際経済のしくみや現状について、現実社会の諸事象を通して理解を深め、その知識を身に付けている。関連する諸資料から必要な情報を収集し、有用な情報を選択して、適切に読み取っている。 b: 相互依存が深まる国際経済の特質や日本の役割について日本経済の動向と関連付けて、多面貴・多角的に考察し、その過程や結果を表現している。 c:国際経済のしくみや現状について関心を高め、意欲的に追究しようとする姿勢がある	考査課題	考査課題	ワークシート 課題発表
	世界経済の現状と課題	・グローバル化する世界経済 ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・人口・貧困・感染症	a:国際経済と関連付けて世界の諸課題に関する知識を身に付け、諸資料から必要な情報を収集し、有用な情報を選択して、適切に読み取っている。 b:世界の諸課題について、その背景や解決について経済との関連の中で多面貴・多角的に考察し、その過程や結果を表現している。 c:現代の国際社会の諸課題に対して関心を高め、その解決に向けて意欲的に追究しようとする姿勢がある	考査課題	考査課題	ワークシート 課題発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度